

平成24年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年4月26日

上場取引所 大

上場会社名 アトムリビテック株式会社

コード番号 3426 URL <http://www.atomlt.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高橋 良一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 根本 博

TEL 03-3876-0607

四半期報告書提出予定日 平成24年5月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第3四半期の業績(平成23年7月1日～平成24年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第3四半期	5,530	5.2	232	125.8	274	108.8	317	149.2
23年6月期第3四半期	5,258	7.2	102	—	131	392.1	127	219.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第3四半期	79.54	—
23年6月期第3四半期	31.92	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年6月期第3四半期	8,034	—	7,064	—	—	87.9
23年6月期	7,681	—	6,832	—	—	88.9

(参考) 自己資本 24年6月期第3四半期 7,064百万円 23年6月期 6,832百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	10.00	—	10.00	20.00
24年6月期	—	10.00	—	—	—
24年6月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,240	5.7	180	360.8	230	190.7	260	135.6	65.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年6月期3Q	4,105,000 株	23年6月期	4,105,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年6月期3Q	115,117 株	23年6月期	115,117 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年6月期3Q	3,989,883 株	23年6月期3Q	3,989,883 株
----------	-------------	----------	-------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間(平成23年7月1日～平成24年3月31日)におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要の顕在化と、米国を中心とする海外経済の持ち直しに加え、世界的な金融緩和を背景とする円高修正などにより、停滞していた企業の生産活動と輸出は増勢に転じ、内需の拡大を伴う自律回復へ向けての動きに若干の拡がりを見せつつあったものの、電力供給の制約や原油価格の高騰、新興国経済の成長鈍化などの懸念すべき問題も多く、景気の先行きに対する不透明感は、依然として拭い去れない不安定な状況の下で推移いたしました。

当社の関連する住宅市場におきましては、再開された各種住宅取得支援政策による需要喚起に支えられ、新設住宅着工戸数が緩やかな持ち直しの動きが見られたものの、被災地域における住宅再建の遅れとともに、雇用・所得環境には未だ厳しさが残存しているなど、経済情勢に同じく、本格的な市場の回復には至らない低水準で推移いたしました。

このような状況の下、住宅関連産業に携わる当社といたしましては、「本業に徹する」ことを今期の経営スローガンに掲げ、その事業活動を真摯かつ懸命に遂行することこそが復興支援に繋がるものと認識して最大の努力を傾けるとともに、販売費及び一般管理費の圧縮など、調整かつ管理可能な諸施策を講じつつ、ソフトクローズ関連商品の機能性の強化を中心とした積極的な商品展開と販路の拡大に懸命の努力を重ねてまいりました結果、当第3四半期累計期間の業績は売上高5,530百万円(前年同期比5.2%増)、営業利益232百万円(前年同期比125.8%増)、経常利益274百万円(前年同期比108.8%増)、四半期純利益317百万円(前年同期比149.2%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の資産総額は8,034百万円となり、前事業年度末に比べ353百万円増加となりました。主な内容は、受取手形及び売掛金が264百万円増加したこと等によるものです。

負債につきましては969百万円となり、前事業年度末に比べ120百万円増加となりました。主な内容は、買掛金が85百万円増加したこと等によるものです。

純資産につきましては7,064百万円となり、前事業年度末に比べ232百万円増加となりました。主な内容は、配当金支払で79百万円減少しましたが、第3四半期累計期間における四半期純利益で317百万円増加したこと等によるものです。

### (3) 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、上述の経済環境を要因として、引き続き不透明かつ不安定な状況が続くものと考えられますが、当社の関連する住宅市場におきましては、再開された住宅版エコポイント制度や新設されたフラット35Sエコなどの政策支援に併せ、震災の復興需要の本格化に支えられつつ、新設住宅着工戸数は緩やかな回復傾向を示すと考えられる一方、消費性向および雇用・所得環境の明確な改善は期待し難く、早期の回復は望めないものと思われま

このような状況の下、当社と致しましては、今期を最終年度とする第7次中期経営計画(第56期～第58期)において標榜した「伝統と変革の調和的融合」を果たすべく、より一層、組織の活性化を図ることはもとより、柔軟かつ機動的に経営体制の見直しを進めるとともに、第4四半期冒頭の本年4月には東京・大阪にて「春の新作発表会」の開催を予定し、別けてもアトムCSタワーにおいては「ATOM+東海大 産学協同作品展」の併催も企図するなど、同施設では今後とも、住宅関連企業のみならず住生活に関わる周辺多分野にわたるイベントおよびセミナーなどを開催して、継続的かつ積極的な活動を展開し、以て新規事業と既存事業との更なる相乗効果の実現を目標とまいりたいと思っております。

なお、通期の業績見通しにつきましては、現時点に於いて平成24年1月30日公表の「平成24年6月期の業績予想」に変更はございません。

2. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成24年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,605,164	1,606,481
受取手形及び売掛金	1,694,990	1,959,910
有価証券	101,420	199,794
商品	471,535	491,457
その他	86,605	129,893
貸倒引当金	△3,909	△2,749
流動資産合計	3,955,806	4,384,787
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,110,544	1,067,961
工具、器具及び備品(純額)	97,530	87,516
土地	1,027,767	1,027,767
その他(純額)	1,183	2,309
有形固定資産合計	2,237,026	2,185,554
無形固定資産		
	21,201	15,387
投資その他の資産		
投資有価証券	1,357,473	1,348,848
その他	116,921	100,094
貸倒引当金	△7,144	△90
投資その他の資産合計	1,467,251	1,448,852
固定資産合計	3,725,478	3,649,794
資産合計	7,681,284	8,034,582
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	349,571	435,221
未払法人税等	5,554	4,386
その他	129,901	154,887
流動負債合計	485,027	594,495
固定負債		
退職給付引当金	189,584	197,328
役員退職慰労引当金	167,762	173,949
その他	6,896	3,856
固定負債合計	364,244	375,134
負債合計	849,271	969,629

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成24年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	300,745	300,745
資本剰余金	273,245	273,245
利益剰余金	6,308,743	6,546,286
自己株式	△64,475	△64,475
株主資本合計	6,818,257	7,055,800
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,756	9,151
評価・換算差額等合計	13,756	9,151
純資産合計	6,832,013	7,064,952
負債純資産合計	7,681,284	8,034,582

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成22年7月1日 至平成23年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成23年7月1日 至平成24年3月31日)
売上高	5,258,538	5,530,965
売上原価	3,812,855	3,996,011
売上総利益	1,445,682	1,534,953
販売費及び一般管理費	1,342,934	1,302,900
営業利益	102,747	232,052
営業外収益		
受取利息	14,582	8,711
受取配当金	362	426
仕入割引	15,577	16,803
有価証券償還益	4,000	16,200
その他	9,094	766
営業外収益合計	43,616	42,907
営業外費用		
有価証券償還損	14,705	—
営業外費用合計	14,705	—
経常利益	131,658	274,960
特別利益	—	—
特別損失		
固定資産除却損	2,295	553
特別損失合計	2,295	553
税引前四半期純利益	129,363	274,407
法人税、住民税及び事業税	2,030	1,851
法人税等調整額	△14	△44,784
法人税等合計	2,016	△42,933
四半期純利益	127,347	317,341

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。